



今後の企業誘致展開と地域の関わりは

佐藤 旭浩 議員

地域と信頼関係を築き進めていく
市長



▲開発決定された西條工業団地

問 本市の企業誘致施策の目的と効果は。

答 自主財源確保を図れる実現性の高い施策で財政基盤の確立が目的だ。企業が進出することで雇用創出され、企業が本市の知名度を上げる担い手になる効果がある。

問 西條工業団地の開発決定の経緯は。

答 平成30年度に西條町が主体で地権者を取りまとめた要望書及び同意書

が提出され、令和元年度に予備調査を実施。企業庁と協議、検討を図り、3年度に工業系地区計画の素案を作成。4年3月に企業庁の開発検討地区となり、土壌調査同意書を取得。5年度にすべての要件を整え、6年5月に企業庁の開発決定となった。

問 市江小学校の通学路変更後、田と歩道の高低差があり転落の危険性も

あるが、交通安全対策と今後の計画は。

答 高低差のある箇所には転落防止柵の設置、歩道整備、ガードパイプの設置を行う。

今後、従来の通学路である国道155号から開発区域に向かう市道に歩道整備、ガードパイプの設置を行う。

問 今後の企業誘致の展開と大きな事業の地域との関わり方について市長の考えは。

答 地権者や地域の方の理解と協力は欠かせない。企業誘致をはじめ、今後進めていく事業においては、それまでのプロセスなど正確な情報を伝え理解してもらい、地域の方との信頼関係を築きながら進めていく。



▲整備された通学路の一部